



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月2日

上場会社名 日本アビオニクス株式会社

上場取引所 東

コード番号 6946 URL <https://www.avio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 竹内 正人

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部経理財務部長 (氏名) 石川 慎哉

TEL 045-287-0300

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,087	13.4	325	17.9	308	14.7	191	48.6
2024年3月期第1四半期	3,605	10.5	275	742.0	268	932.6	128	

(注)包括利益 2025年3月期第1四半期 178百万円 (72.2%) 2024年3月期第1四半期 103百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	57.25	
2024年3月期第1四半期	40.43	38.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	26,769	14,384	53.7
2024年3月期	27,528	14,305	52.0

(参考)自己資本 2025年3月期第1四半期 14,384百万円 2024年3月期 14,305百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		30.00	30.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		0.00		6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注1)当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行う予定であるため、2025年3月期(予想)の1株当たり年間配当金につきましては当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。また、当該株式分割による1株当たりの年間配当金については実質的な影響はございません。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年3月期(予想)の1株当たり年間配当金は30円となります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	21.8	2,600	19.4	2,550	18.4	1,900	11.6	120.31

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注1)当社は、2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で、株式分割を行う予定です。2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、2025年3月期(予想)の1株当たり当期純利益を算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は601円56銭となります。また、当該株式分割による1株当たり当期純利益については実質的な影響はございません。

(注2)当社は、2024年5月10日開催の取締役会決議に基づき、2024年7月2日に自己株式を取得いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	3,352,962 株	2024年3月期	3,352,962 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	14,094 株	2024年3月期	14,094 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	3,338,868 株	2024年3月期1Q	3,181,345 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注高及び受注残高	9
(2) 売上高	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、製造業における生産や設備投資に緩やかな回復の動きが見られました。一方、世界経済は、長期化しているウクライナ問題や中東情勢の緊迫化などの世界情勢不安、中国経済の先行き懸念、物価上昇や欧米における高い金利水準の継続など、先行き不透明な状況が続きました。

セグメント別の状況としては、情報システムは、防衛予算の増額に伴う需要増により好調に推移いたしました。電子機器は、情報機器や車載電装品向けの電子部品関連の需要に持ち直しの動きが見られ、設備需要もゆるやかに回復している状況となりました。

このような状況において当社グループは、新たな製品やソリューションを生み出す研究開発力、QCDの向上を図るものづくり力、新規顧客獲得のためのマーケティング力の強化により、競争力の向上及び受注・売上の拡大に努めるとともに、三現（現地、現物、現実）主義監査による品質管理強化を推進いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は40億87百万円（前年同期比13.4%増）、営業利益は3億25百万円（前年同期比49百万円増）、経常利益は3億8百万円（前年同期比39百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億91百万円（前年同期比62百万円増）と増収増益となりました。

セグメント別の状況

情報システム

情報システムは、積極的な拡販活動の推進により、受注高は36億81百万円（前年同期比19.2%増）、売上高は33億41百万円（前年同期比13.2%増）、セグメント利益は売上高の増加及び継続した収益性向上に努めた結果、5億13百万円（前年同期比23百万円増）となりました。なお、期末受注残高は受注高が前年同期比増で推移したことにより、135億77百万円（前年同期比37.7%増）となりました。

電子機器

接合機器及びセンシングソリューションは、設備需要の持ち直しにより、受注高は9億85百万円（前年同期比51.5%増）、売上高は7億45百万円（前年同期比14.1%増）、セグメント損益は1億88百万円の損失（前年同期比25百万円改善）となりました。なお、期末受注残高は14億37百万円（前年同期比65.2%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億58百万円減少し、267億69百万円となりました。これは主に現金及び預金が6億86百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が17億2百万円減少したためであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ8億36百万円減少し、123億85百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が5億8百万円減少したためであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ78百万円増加し、143億84百万円となりました。これは主に剰余金配当1億0百万円により利益剰余金が減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を1億91百万円計上したためであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね年間計画通りに進捗しており、2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました業績予想に修正はありません。引き続き、更なる成長に向けて経営基盤強化と成長戦略を推進するとともに、情報システムは、防衛予算増加の市況下での提案活動を、電子機器は、自動車関連を中心に伸張している電池・モーター・ハーネス等のメガトレンド市場や、防災監視市場などへソリューション提案をそれぞれ推進してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,341	3,028
受取手形、売掛金及び契約資産	13,678	11,975
棚卸資産	3,825	4,053
その他	133	250
流動資産合計	19,979	19,307
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	531	543
土地	3,592	3,592
その他	624	625
有形固定資産合計	4,748	4,761
無形固定資産	146	134
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	2,371	2,392
その他	300	192
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	2,653	2,566
固定資産合計	7,548	7,462
資産合計	27,528	26,769

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,868	1,360
電子記録債務	1,494	1,791
短期借入金	2,770	2,785
未払法人税等	272	21
賞与引当金	759	411
製品保証引当金	85	79
工事損失引当金	12	18
その他	1,530	1,508
流動負債合計	8,792	7,975
固定負債		
長期借入金	2,020	2,005
再評価に係る繰延税金負債	993	993
退職給付に係る負債	1,266	1,260
その他	151	151
固定負債合計	4,430	4,410
負債合計	13,222	12,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,895	5,895
資本剰余金	6	6
利益剰余金	5,920	6,011
自己株式	△56	△56
株主資本合計	11,766	11,857
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	1
土地再評価差額金	2,254	2,254
退職給付に係る調整累計額	281	270
その他の包括利益累計額合計	2,539	2,526
純資産合計	14,305	14,384
負債純資産合計	27,528	26,769

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,605	4,087
売上原価	2,486	2,842
売上総利益	1,119	1,245
販売費及び一般管理費	843	920
営業利益	275	325
営業外収益		
技術指導料	2	4
その他	1	1
営業外収益合計	3	6
営業外費用		
支払利息	6	9
その他	4	12
営業外費用合計	10	22
経常利益	268	308
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	268	308
法人税等	140	117
四半期純利益	128	191
親会社株主に帰属する四半期純利益	128	191

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	128	191
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
退職給付に係る調整額	△24	△11
その他の包括利益合計	△24	△12
四半期包括利益	103	178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	103	178
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	情報システム	電子機器	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,952	653	3,605
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,952	653	3,605
セグメント利益又は損失(△)	490	△214	275

(注) セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	情報システム	電子機器	合計
売上高			
外部顧客への売上高	3,341	745	4,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,341	745	4,087
セグメント利益又は損失(△)	513	△188	325

(注) セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
減価償却費	57百万円	68百万円

3. 補足情報

(1) 受注高及び受注残高

(単位：百万円)

	前年同四半期 2024年3月期 第1四半期累計		当四半期 2025年3月期 第1四半期累計		(参考) 2024年3月期	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
情報システム	3,087	9,856	3,681	13,577	18,182	13,238
電子機器	650	869	985	1,437	3,714	1,198
合計	3,737	10,726	4,666	15,015	21,897	14,436

(2) 売上高

(単位：百万円)

	前年同四半期 2024年3月期 第1四半期累計		当四半期 2025年3月期 第1四半期累計		(参考) 2024年3月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
情報システム	2,952	81.9%	3,341	81.8%	14,665	81.2%
電子機器	653	18.1%	745	18.2%	3,389	18.8%
合計	3,605	100%	4,087	100%	18,055	100%

(注) 海外売上高は以下のとおりであり、内数であります。

(単位：百万円)

	前年同四半期 2024年3月期 第1四半期累計		当四半期 2025年3月期 第1四半期累計		(参考) 2024年3月期	
	海外売上高		海外売上高		海外売上高	
情報システム	126		241		695	
電子機器	299		385		1,335	
合計	425		627		2,030	
海外売上高の連結売上高に占める割合	11.8%		15.3%		11.3%	